

アジア・マンスリー

(ASIA MONTHLY)

トピックス

1. 中国経済のV字回復は期待薄（関 辰一） 1
2. 着実な成果が見られたベトナムのTPP11参加（塚田 雄太） 3

各国・地域の経済動向

1. インドネシア 正念場を迎える第2次ジョコ政権 5
2. マレーシア ムヒディン新政権が発足 6
3. インド 景気は急速に悪化 7
4. 中国 延期された全人代の行方と注目点 8

アジア諸国・地域の主要経済指標 9

日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」はこちらから登録できます。
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや
研究員のコラムなどを随時お届け致します。

<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>



主任研究員 関 辰一
(seki.shinichi@jri.co.jp)

中国経済のV字回復は期待薄

中国では、新型コロナの下押しで経済活動が全国規模で縮小した。所得の下振れ、感染対策の継続、外需の縮小、サプライチェーンの混乱を踏まえると、当面、経済活動はコロナ前の水準を下回ると見込まれる。

■最悪期を脱すも、回復ペースは緩慢

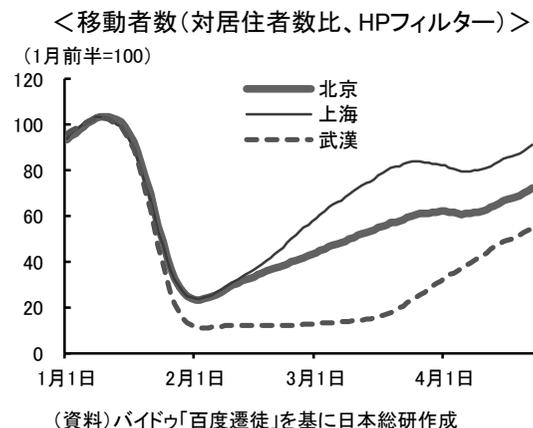
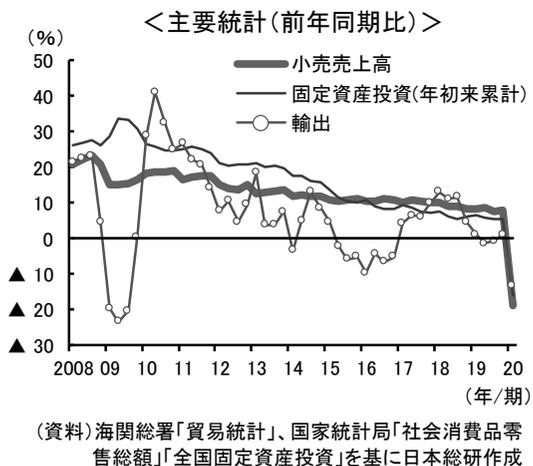
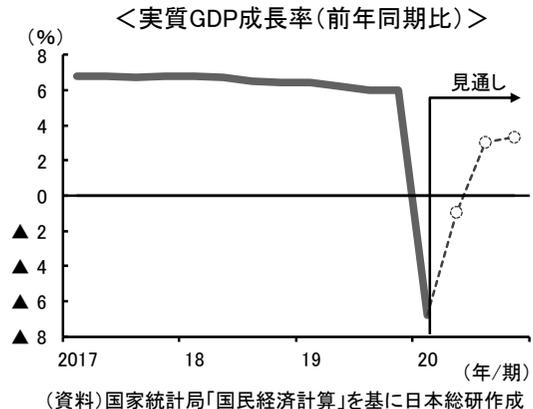
1~3月期の中国GDP成長率は前年同期比▲6.8%へ大幅に下落した(右上図)。小売売上高、固定資産投資、輸出はそれぞれ同▲19.0%、▲16.1%、▲13.4%であった(右中図)。新型コロナウイルスは、リーマン・ショックを遥かに超えるダメージを中国経済に与えた。昨年暮れに湖北省武漢市で感染者が確認された後の初動は遅かったものの、中国政府は1月後半から約1カ月間、全国規模で市民の移動や外出、工場の操業や店舗の営業、建設工事を制限した。この結果、経済活動が急速に縮小した。

最悪期には、武漢のみならず北京や上海などの主要都市でも、出歩く人の数がコロナ発生前から7割減少した(右下図)。累計感染者数が全国の1.7%であり、武漢から遠く離れている広東省でさえ、7割超の企業が操業を停止した。他の省も同じく、工場の操業や店舗の営業、建設工事がほぼ停止していたと予想される。

こうした思い切った対応により、中国経済は最悪期を脱しつつある。政府は2月、国内の感染拡大がピークアウトしたと判断し、経済活動の再開を指示した。これを受け、人の往来が増え、操業や営業を再び始める動きが全国に広がり、経済活動は回復途上にある。

もっとも、経済活動の回復ペースは緩慢である。自動車や鉄道、航空機、船舶を使った旅客輸送量は4月後半時点でさえ、前年の同じ時期と比べて、6割減の状況である。3月の自動車販売台数は前年同月比▲43.3%、飲食店の売上高は同▲46.8%の減少と厳しい状況が続いている。主要都市で出歩く人の数も、このところ復調に足踏みがみられる。

操業や営業を再開した企業は、需要の大幅減少に直面している。この背景として、まず所得の下振れが指摘できる。1~2月の工業企業の利潤総額は前年同期比▲38.3%であり、とりわけ飲食・宿泊、運輸、卸小売の収益下振れが大きい。企業は資金繰りに難に直面し、すでに投資の先送



りや人員削減、賃金カットの動きが一定規模生じている。実際、2月の失業率は6.2%へ大幅上昇した。本統計は、全国都市における世帯訪問による調査の結果であり、都市戸籍を持たない農民工も調査対象である。政府は2017年1月以降の月次データを公表しているが、これまで最低4.8%、最高5.4%である。失業者が急増するなか、1~3月の一人当たり可処分所得は前年同期比+0.8%増と、昨年通年の前年比+8.9%増から大幅に下振れた。

このほか、感染対策の継続も要因の一つである。4月半ば時点でも、鉄道の乗客に間隔を空けて座るよう促したり、飲食店の営業を規制したりする対策は残っている。習近平国家主席が座長を務める中央政治局常務委員会は同月8日、経済活動の再開の方針を再確認しつつも、感染対策の重要性を強調した。新型コロナウイルスの世界的な流行が収束しない限り、出入国規制だけでなく、こうした感染対策も続けざるを得ない。

■所得の下振れや外需の縮小が重しに

今後を展望すると、所得の下振れと感染対策の継続が引き続き重しとなるほか、外需の縮小も鮮明化する見込みである。新型コロナの流行は世界180カ国超へ拡大し、世界保健機構（WHO）も3月にパンデミックを宣言した。各国政府も程度の差はあれ、中国と同様な活動制限を相次ぎ講じた。大恐慌以来最悪とも言われる世界経済の下振れによって、外需はリーマン・ショック時以上に落ち込むリスクがある。

さらに、サプライチェーンの混乱も経済活動を下押しするとみられる。海外諸国における工場の操業停止や出入国制限によって、世界的に物流と人の往来にブレーキがかかりつつある。2月に中国から日本への輸出が半減したように、各国から中国への輸出も大幅減少しかねない。中国政府が経済活動の再開を指示したとしても、製品・部品のサプライチェーンが混乱すると、企業の生産活動は平時の水準までなかなか戻らないとみられる。

こうしたなか、中国政府は矢継ぎ早に対策を講じている。もっとも今回の経済対策は、中小企業の倒産や雇用の悪化を回避するためのセーフティネットが中心である。具体的には、企業向け社会保障費の減免や減税、国有銀行による中小企業向け融資の拡大、企業の利払い延期、雇用調整助成金の支給などであり、これらによって資金繰りに直面する中小企業を支援する方針である。商品券の配布、5G関連投資の拡大、自動車の購入規制緩和なども講じられたものの、需要刺激策は総じて限定的である。今後外需が大きく下振れかねない現状でも、中国政府はリーマン・ショック時のような銀行融資や公共投資の急拡大に対して慎重姿勢を崩していない。過剰債務問題・不良債権問題の深刻化を防ぎたいという考えに加え、コロナの流行が終息し、感染対策が撤廃されない限り、需要刺激策を打っても十分な効果は見込めないためである。

一部では、特別国債の発行で大規模な消費刺激策が打ち出されるという期待もあるものの、特別国債の用途は救急医療能力の強化、感染予防体制の構築、地方医療診察治療能力の強化、都市化のためのインフラ整備など4カテゴリー32項目に限定されている。加えて、インフラ投資は拡大したとしても前年比1割程度の増加とみられ、リーマン・ショック後のような5割増は期待できない。

当面、経済活動は力強さを欠き、4~6月期は2期連続のマイナス成長と予想している。年後半も巡航速度を大きく下回り、2020年通年では44年ぶりのマイナス成長になる見通しである。新型コロナの流行度合いと感染対策をみると、欧米は中国から1カ月、日本は2カ月ほどタイムラグがある。中国の経験は、世界に対して新型コロナの経済への影響が如何に大きく、V字回復が難しいかを示唆することになる。

副主任研究員 塚田 雄太
(tsukada.yuta@jri.co.jp)

着実な成果が見られたベトナムのTPP11参加

約1年前に発効したTPP11に対する不信感がベトナムで強まっている。しかし、TPP11批准国の輸入に占めるベトナムのシェアはトレンド以上に拡大しており、TPP11参加は成果をもたらしたと評価できる。

■足元で強まるTPP11への期待外れ感

ベトナムで「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定（以下、TPP11）」が発効してから1年3カ月が経過した。発効当初、ベトナム国内ではTPP11でベトナム経済は多くの恩恵を受ける、という見方が大勢であったが、2020年入り後、現地報道や輸出企業などでTPP11が期待外れだったとの論調が強まっている。

確かに、2019年のTPP11批准国（オーストラリア、カナダ、日本、メキシコ、ニュージーランド、シンガポール）向けの輸出は芳しくなかった。

国別でみると、カナダ、メキシコ向けでは増勢が加速したものの、日本、ニュージーランド、シンガポール向けでは減速し、オーストラリア向けは減少に転じた（右図）。これらを見る限りでは、TPP11に参加したにも関わらず、期待されていた輸出増加が実現しなかったとの批判が生じるのもやむを得ない。

しかし、輸出の動きを正しく評価するためには、ベトナム自身の輸出競争力だけでなく、外部環境や輸出相手国の景気動向からも大きな影響を受けることも考慮する必要がある。そこで以下では、ベトナムのTPP11参加の成果を様々な角度から考察した。

■批准国景気の減速が輸出を抑制

結論を先に述べると、2019年のTPP11批准国向け輸出の減速は、TPP11の問題というよりも批准国景気の悪化が主因であった。

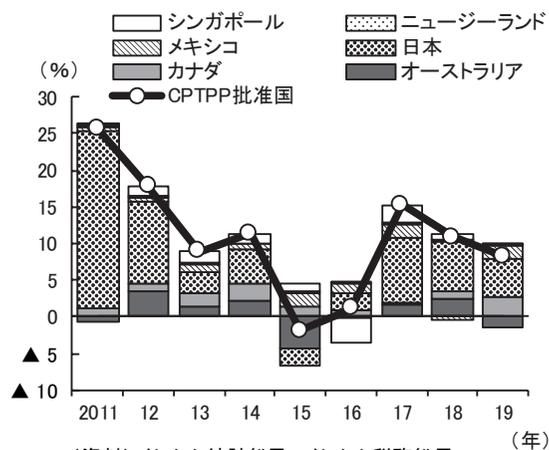
TPP11批准国の景気は、2018年半ば以降、減速トレンドへと転じた。米中間の関税引き上げの応酬による中国経済の減速や、それを受けた世界景気の悪化が原因とみられる。批准国景気の減速は、雇用・所得環境や設備投資マインドの悪化を通じて批准国の輸入を抑制した。実際、2019年の批准国の輸入は前年比▲3.1%と、3年ぶりの前年割れであった。輸入品需要の縮小はベトナム製品にも及んだため、この結果、2019年のベトナムからの批准国向け輸出が伸び悩んだと考えられる。

■ベトナム製品のシェアは確実に拡大

ベトナムのTPP11参加による効果を捉えるには、こうした批准国景気減速の影響を捨象する必要がある。その場合、批准国の輸入総額に占めるベトナムのシェアの変化をみる方法がある。これは、輸入国景気が悪化し、輸入需要が縮小する局面でも、輸出国の競争力が高ければ、輸入総額に占めるシェアは上昇すると考えられるからである。

しかし、ここで注意すべき点がある。それは、世界の輸入に占めるベトナムの存在感が趨勢的に高まっていることである。2000年に0.22%だった世界輸入に占めるベトナムのシェアは、2018年には1.23%と、約20年で6.2倍に拡大した。

＜ベトナムのTPP11批准国向け輸出（前年比）＞



（資料）ベトナム統計総局、ベトナム税務総局、CEICを基に日本総研作成

このように世界の輸入に占めるベトナムの存在感が高まった背景には、グローバル化を最大限に活用したベトナムの特徴的な成長モデルがある。ベトナムは1986年の「ドイモイ」導入以降、対外関係と投資環境の改善に取り組む一方で、安価かつ豊富な労働力を活用し、外資・輸出志向型製造業主導の経済成長モデルを作りあげてきた。すなわち、ベトナムは労働集約的で低付加価値の輸出偏重経済ではあるものの、自国をグローバル・サプライチェーンに積極的に組み込んでいったことで、世界の輸入市場における存在感を高めることに成功した。

TPP11 批准国でもベトナム製品の存在感の高まりを確認できる。TPP11 批准国の輸入に占めるベトナムのシェアは、資源輸入の割合が高いオーストラリアや、中継貿易拠点のシンガポールでは振れが大きいものの、それ以外の4カ国では趨勢的に上昇している(右上図)。したがって、TPP11の効果を正確に把握するためには、この構造的な変化を取り除いて考えなければならない。

そこで、まず、2000～19年の批准国輸入に占めるベトナムのシェアから長期トレンドを抽出し、その長期トレンドを構造的なベトナム製品の競争力向上分とした。次に、2019年における長期トレンドと実際のシェアの差分をTPP11による効果と考えた。

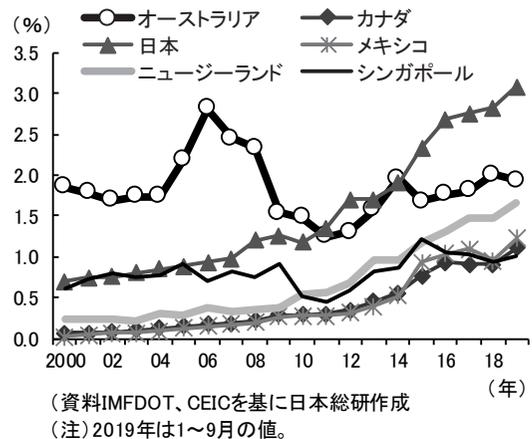
その結果を示したのが、右下図である。2019年の批准国の輸入に占めるベトナムのシェアは、シンガポールを除く5カ国で長期トレンドを上回った。世界的に景気が減速するなか、ほとんどの国で輸入シェアが上振れたわけであり、TPP11にはプラスの効果があったといえる。シンガポールを含む批准国すべての上振れ幅の合計は0.27%ポイントに達し、これによって、2019年のベトナムのGDPは0.31%ポイント押し上げられたと計算される。すなわち、TPP11への参加がなければ、2019年のベトナムの経済成長率は+7%割れとなり、米中対立の中でも堅調であったというベトナム経済への評価が大きく揺らいだ可能性を示唆している。

■期待される自由貿易の推進

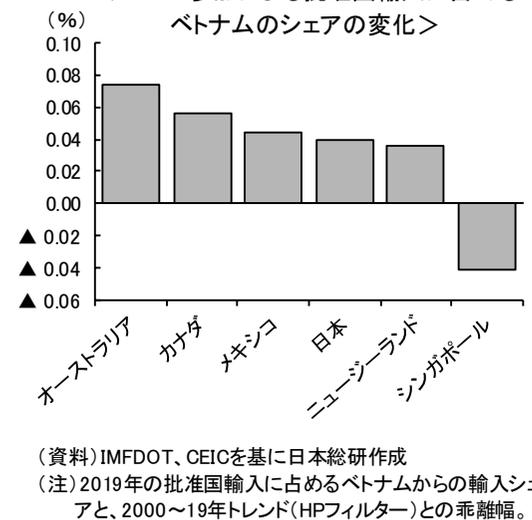
以上の議論を踏まえれば、ベトナムのTPP11参加は決して期待外れではなく、むしろ十分な効果を発揮したと評価すべきであろう。

2020年は新型コロナの感染拡大により、世界景気は大幅な悪化が見込まれる。さらに、国際間のヒト・モノの移動に対する抵抗感が強まるなかで自由貿易への風当たりも強まる可能性もある。そうしかなかでも、TPP11への不信感を払しょくし、中長期的に自由貿易の枠組みをさらに拡大し続けることができるか否かが、ベトナム経済の持続的成長を見通すうえでの注目点となろう。

＜TPP11批准国の輸入に占めるベトナムのシェア＞



＜TPP11参加による批准国輸入に占めるベトナムのシェアの変化＞



インドネシア 正念場を迎える第2次ジョコ政権

■財政・金融両面で景気下支え

新型コロナが世界的に感染拡大するなか、インドネシアでも感染者数が増加しており、ジャカルタ特別州などではロックダウンが実施されている。この結果、2020年の実質GDPは前年比+1.5%と、アジア通貨危機直後の1999年(同+0.8%)以来の低成長となる見込みである(右上図)。

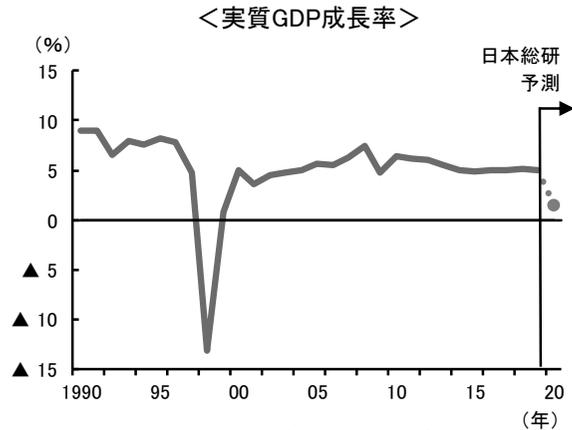
こうしたなか、インドネシア政府と中央銀行は、感染拡大やロックダウンによる経済の落ち込みを緩和し、収束後の順調な経済正常化を実現すべく対応を進めている。政府は、貧困層向け食料や給付金の支給、観光セクターへの税控除、恒久的な法人税の削減など総額でGDPの3.7%に相当する景気対策を矢継ぎ早に発表した。また、中銀は、2月の金融政策決定会合以降、利下げや預金準備率の引き下げを実施している(右下図)。当面、中銀は、景気の悪化でインフレ圧力が低下するなか、為替市場の動向をにらみつつ、利下げを進めていくと予想される。

■改革手腕を問われるジョコ大統領

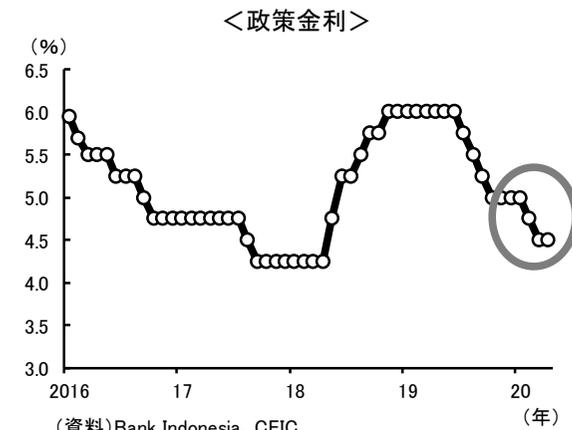
世界経済全体が大恐慌以来の落ち込みをみせると予想される状況下、政府や中銀の財政・金融政策が景気下支えにどの程度効果を持つかは不透明であるものの、その迅速な対応は評価できる。

もっとも、このコロナによる経済混乱が収束した後にこそ、ジョコ大統領の経済構造改革に対する真の手腕が問われることになる。というのも、インドネシアでは、リーマン・ショック時にユドヨノ前政権が、危機対応として燃料補助金を増額したが危機終結後も数年間削減できなかった過去があるからである。確かに、燃料補助金を増額し、ガソリンやディーゼル価格を引き下げたことは、消費者の購買力を高めるため、経済危機時の一時的な対応としては有効であった。しかしながら、燃料補助金削減が進まなかったことにより、インドネシアの課題とされてきたインフラ整備が遅れたことは中長期的な観点から大きな問題であるといえよう。

今回の景気対策で2020年の財政赤字対GDP比は5%程度まで拡大する見込みである。非常時対応として一時的に財政赤字が拡大するのはやむを得ないが、今後も続くようであれば、ジョコ政権の改革に対する本気度が疑われることとなる。夏以降に本格化する2021年度予算で、ポピュリズム的なバラマキに陥らず、景気対策と経済構造改革をどのように両立させるのか、第2次ジョコ政権は正念場を迎えることになる。



(資料)IMF、中央統計局を基に日本総研作成



(資料)Bank Indonesia、CEIC

副主任研究員 塚田 雄太 (tsukada.yuta@jri.co.jp)

マレーシア ムヒディン新政権が発足

■ムヒディン氏が新首相に就任

2020年2月24日、マレーシア第7代首相のマハティール氏が突如辞任を発表した。辞任の背景には、2018年の総選挙時に掲げていた公約に絡む旧与党連合（希望連盟）内での内部対立とそれに伴う混乱がある。2018年の総選挙でマハティール氏は、自身の首相就任から2年程度経過したタイミングでアンワル氏へ禅譲する意向を示していた。しかし、2020年入り後、禅譲のタイミングや行く末に注目が集まるなか、旧与党連合内ではアンワル氏への早期禅譲を求めるグループと、禅譲をいったん棚上げしマハティール氏の続投を求めるグループが対立し、旧与党連合が崩壊しかねない状況となった。この混乱の責任を取る形でマハティール氏は首相辞任を余儀なくされた模様である。

その後、マレーシアでは憲法で首相は下院の多数派の支持を獲得した人物を国王が任命すると規定されているため、与野党入り乱れた多数派工作が繰り広げられた。この結果、前マハティール政権下で旧与党連合の一角を占めていたマレーシア統一プリブミ党 (PPBM) のナンバー2の地位にあったムヒディン・ヤシン氏が、旧野党連合（国民戦線、BN）、全マレーシア・イスラム党 (PAS) などからの支持を集め、第8代首相に就任した（右図）。もっとも、選挙を経ていない首相の選出であることや、首相辞任後もマレーシア政界に強い影響力を持つマハティール氏がムヒディン氏の首相就任に反対していること、などから、マレーシア政治は当面不安定な局面が続くと見込まれる。

■前途多難なムヒディン新政権

こうしたなか、ムヒディン新政権は新型コロナ対応という大きな困難に直面している。

ムヒディン政権は、3月18日に国民の外出やイベント、企業活動を大幅に規制する活動制限令をマレーシア全土で実施した。その後の2回の延長がなされたため、4月28日まで同制限令下に置かれることとなった。しかし、4月上旬時点で、マレーシアにおける感染拡大に終息の兆しは見えておらず、今後の感染状況によっては3度目の期間延長もありうる。

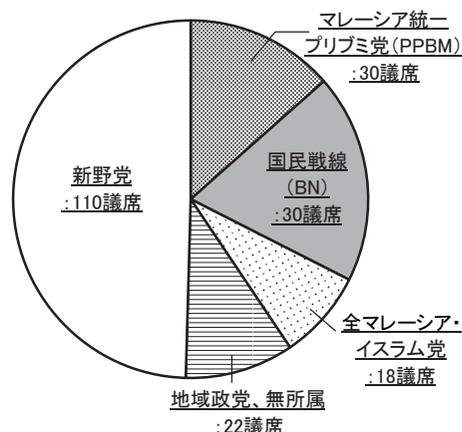
一方、活動制限令の影響でマレーシア経済は大幅に下振れている。マレーシア統計局の分析によると、活動制限令によって家計支出は、制限令以前の水準から▲48%下振れるとしている。この試算結果などを踏まえると、活動制限令の消費の落ち込みだけで2020年のGDPは▲3.2%ポイント下押しされる。

マレーシア政府と中銀は、GDPの2.8%に相当する経済対策と利下げでマレーシア経済へのマイナス影響を緩和しようとしている。もっとも、世界景気全体が急速に悪化するなかで経済押し上げ効果は未知数である。また、企業からは長期間の活動制限が限界に達しており、部分的な操業再開を求める声も多い。

この難局にうまく対処し、大多数の国民の支持を集めることができれば、同国の政治的不安定さの解消も期待できるだけに、ムヒディン首相の手腕に注目が集まる。

副主任研究員 塚田 雄太 (tsukada.yuta@jri.co.jp)

＜マレーシアの下院勢力図＞



(資料)各種報道を基に日本総研作成

インド 景気は急速に悪化

■ロックダウン（都市封鎖）を延長

2018年半ば以降、大手ノンバンクのデフォルトをきっかけとした信用不安の拡大や制度変更に伴う自動車販売不振などを背景に、インド景気は減速が続いている。その後、政府やインド準備銀行が消費・投資のテコ入れに向けた経済対策を相次いで打ち出したことを受けて、一部の経済指標は2020年初に持ち直しの兆しを見せた。しかし、同年2月以降、大手商業銀行の経営難に伴う信用不安の再燃に加えて、新型コロナの感染拡大を受けた世界景気的大幅悪化により、景気は二番底に向かいつつある。

観光サービス輸出はGDPの1%程度に過ぎないため、出入国制限による直接的なマイナス影響は限定的である。より深刻なのはサプライチェーンの寸断とロックダウン（都市封鎖）による消費活動などの停滞である。インドはスマートフォン、家電、自動車などをはじめ、様々な商品の原材料・部品を中国からの輸入に依存しているため、中国の工場の操業停止に伴う中間財調達の遅れが生産活動に悪影響を与えている。3月中旬以降は中国工場の操業再開を受けて原材料・部品の安定調達の目は立ちつつあったが、インド政府が3月下旬に工場やオフィスの閉鎖や不要不急の外出禁止を含むロックダウンに踏み切ったため、生産活動はストップしている。当初、政府は3週間に限ってロックダウンを実施する方針を示していたが、国内の感染拡大ペースに歯止めが掛からないことを受けて同措置を5月上旬まで延長する一方、感染が少ない地域に限り条件付きで経済活動を再開させる方針に転換した。

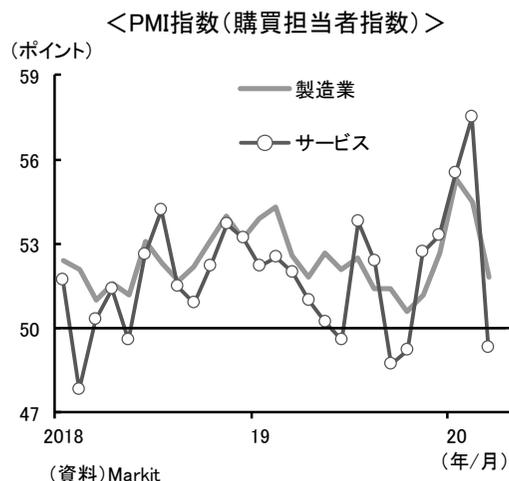
速報性の高いPMI指数（購買担当者指数）は、サービス業を中心にインド経済が3月に大幅悪化したことを示しているが（右図）、ロックダウンの影響が本格的に表れる4月以降の一段の景気悪化は避けられない。

■大幅な金融緩和を発表

こうした状況下、インド準備銀行は物価目標を上回るインフレにも関わらず3月下旬に0.75%ポイントの緊急利下げを実施した。また、LTRO（長期レポオペレーション）などを通じた3.7兆ルピーの資金供給や金融機関への元利支払い期限の3カ月の延長を含む金融支援策を発表した。さらに、4月中旬、流動性確保に向けて商業銀行のLCR（流動性カバレッジ比率）の引き下げや不良債権の適用基準の緩和などの対応を打ち出すとともに、金融機関による融資促進に向けてリバース・レポ金利の引き下げを実施した。

政府も3月下旬に低所得者層への現金給付や食料配布などを含む総額1.7兆ルピーの経済対策を発表したが、観光業界や中小企業に対する支援策は盛り込まれておらず、景気下支え効果は限られる。今後、給付対象の拡大や給付金増加を含む追加景気対策を策定する可能性もあるものの、財政再建も喫緊の課題であるため、景気のV字回復につながるような財政支出の大幅拡大は期待できない。

副主任研究員 熊谷 章太郎 (kumagai.shotaro@jri.co.jp)



中国 延期された全人代の行方と注目点

■正常化に向けた動きが加速

中国では、国内での新型コロナウイルスの感染拡大を抑え込んだと判断し、経済・社会の正常化に向けた動きを徐々に加速させている。新型コロナの流行が最も深刻であった湖北省武漢市の移動制限の解除（4月8日）は、その象徴的な事例として挙げられる。

こうしたなか、当面の焦点となるのは、延期された全国人民代表大会（全人代、日本の国会に相当）をいつ開催し、どのような経済運営方針を示すかである。

開催時期については、「感染拡大防止に従事している委員（国会議員）が多い」という従来の理由は説得力を失っており、全人代の招集日がいつ発表されても

おかしくない。加えて、全人代を年1回開催することが憲法で規定されているため、年内開催の断念は想定しにくく、内外の政治日程も勘案すると、遅くとも年前半には開催されるとみられる。

全人代で示される経済運営方針のうち、とくに注目されるのは、以下の2点である。

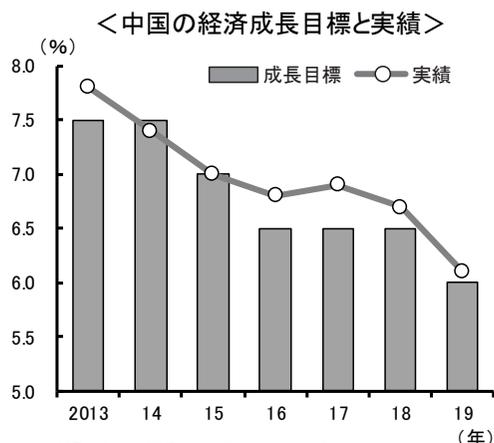
第1は、経済成長目標である。憲法の規定上、予算案や経済発展計画は全人代で採択されるため、年間の経済成長目標も、全人代で初めて政府から示される（右図）。習近平政権が2020年の実質GDPを2010年の2倍にするという目標の達成をなお目指している場合、+5.5%以上の数値目標を示し、大規模な景気対策も実施される公算が大きい。+5.5%未満、あるいは数値目標を示さなかった場合は、企業債務や地方政府債務が景気対策で膨張するリスクを懸念し、過度に成長を追求せず、構造改革を重視する方針を表明したと解釈できる。

第2に、景気対策の推進と副作用防止のバランスである。目下、政府は企業向け社会保険料の減免、地方債の前倒し発行、中小企業向け融資の拡大といった措置を実施し、新型コロナの感染拡大による経済の落ち込みからの立て直しを急いでいる。全人代で示される経済発展計画等においても、景気対策に重点をおくことは間違いないものの、財政規律とのバランスや金融政策を必要以上に緩めすぎないことにもどの程度配慮するかも注目される。習政権が景気対策一辺倒か否かを見極めるカギとなろう。

■地方分科会や記者会見も要注目

全人代期間中は、地方ごとに分科会が開催され、マスコミにも一部公開される。分科会には、習近平国家主席をはじめとする政権の最高指導者が同席し、発言を行うこともある。また、首相や主要閣僚の記者会見が、全人代期間中に実施される。こうした慣例に基づけば、今年的全人代では、新型コロナの感染拡大が深刻であった地方の分科会、関係省庁のトップの会見も関心と呼ぶであろう。こうした場では、新型コロナの収束に成功したことをアピールするものになると予想される。ただし、共産党の指導により事態を収束できた点を強調しすぎると、内外の反発を招く恐れがある。映像で流れることにより、質問に対する態度や表現ぶりをめぐって、予期せぬ批判を浴びるリスクもある。反発を招くことなく、経済・社会の正常化を内外に印象付けることができるのか、習政権の対応が注目される。

主任研究員 佐野 淳也 (sano.junya@jri.co.jp)



アジア諸国・地域の主要経済指標

1. 経済規模と所得水準 (2019年)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|---------|---------|-------|
| 名目GDP(億米ドル) | 16,429 | 6,113 | 3,661 | 3,722 | 5,438 | 3,649 | 11,192 | 3,594 | 143,457 | 27,187 | 2,619 |
| 人口(百万人) | 51.7 | 23.6 | 7.5 | 5.7 | 66.6 | 32.6 | 266.9 | 107.3 | 1,400.1 | 1,334.2 | 96.5 |
| 1人当たりGDP(米ドル) | 31,772 | 25,897 | 48,804 | 65,249 | 8,170 | 11,198 | 4,193 | 3,349 | 10,247 | 2,038 | 2,715 |

(注1) インドの表1~10は年度、表11~13は暦年。表1のインドは2018年度。

2. 実質GDP成長率(前年比、前年同期比、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|-----------|-----|-----|------|--------|-----|-------|--------|-------|------|-----|------|
| 2018年 | 2.7 | 2.7 | 2.9 | 3.4 | 4.2 | 4.7 | 5.2 | 6.2 | 6.7 | 6.1 | 7.1 |
| 2019年 | 2.0 | 2.7 | -1.2 | 0.7 | 2.4 | 4.3 | 5.0 | 5.9 | 6.1 | | 7.0 |
| 2017年7~9月 | 3.9 | 3.6 | 3.5 | 5.1 | 4.4 | 6.1 | 5.1 | 7.2 | 6.9 | 6.5 | 7.5 |
| 10~12月 | 2.8 | 3.7 | 3.4 | 4.5 | 4.0 | 5.7 | 5.2 | 6.6 | 6.8 | 7.6 | 7.7 |
| 2018年1~3月 | 2.8 | 3.2 | 4.5 | 4.8 | 5.0 | 5.3 | 5.1 | 6.5 | 6.9 | 8.2 | 7.5 |
| 4~6月 | 2.9 | 3.4 | 3.4 | 4.9 | 4.6 | 4.5 | 5.3 | 6.2 | 6.9 | 7.1 | 6.7 |
| 7~9月 | 2.1 | 2.5 | 2.6 | 3.0 | 3.2 | 4.4 | 5.2 | 6.0 | 6.7 | 6.2 | 6.8 |
| 10~12月 | 2.9 | 2.0 | 1.1 | 1.3 | 3.8 | 4.7 | 5.2 | 6.3 | 6.5 | 5.6 | 7.3 |
| 2019年1~3月 | 1.7 | 1.8 | 0.7 | 1.0 | 2.9 | 4.5 | 5.1 | 5.6 | 6.4 | 5.7 | 6.8 |
| 4~6月 | 2.0 | 2.6 | 0.4 | 0.2 | 2.4 | 4.9 | 5.1 | 5.5 | 6.2 | 5.6 | 6.7 |
| 7~9月 | 2.0 | 3.0 | -2.8 | 0.7 | 2.6 | 4.4 | 5.0 | 6.0 | 6.0 | 5.1 | 7.5 |
| 10~12月 | 2.3 | 3.3 | -2.9 | 1.0 | 1.6 | 3.6 | 5.0 | 6.4 | 6.0 | 4.7 | 7.0 |
| 2020年1~3月 | | | | -2.2 | | | | | -6.8 | | 3.8 |

3. 製造業生産指数(前年比、前年同月比、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|------|-------|------|--------|------|-------|--------|-------|-------|------|------|
| 2018年 | 1.4 | 3.9 | 1.3 | 7.0 | 3.7 | 4.8 | 4.5 | 8.2 | 6.2 | 3.8 | 12.3 |
| 2019年 | 0.1 | -0.4 | | -1.4 | -3.6 | 3.6 | 4.0 | -6.9 | 5.7 | | 10.5 |
| 2018年7月 | 3.3 | 5.3 | | 6.7 | 4.9 | 5.2 | 4.5 | 11.4 | 6.0 | 7.0 | 16.6 |
| 8月 | 4.0 | 1.6 | | 3.3 | 2.8 | 4.3 | 3.9 | 4.4 | 6.1 | 5.2 | 14.3 |
| 9月 | -6.9 | 2.0 | 1.2 | 0.5 | 0.0 | 4.8 | 3.1 | 3.5 | 5.8 | 4.8 | 11.2 |
| 10月 | 12.8 | 9.8 | | 5.2 | 5.8 | 5.4 | 8.6 | 4.4 | 5.9 | 8.2 | 10.1 |
| 11月 | 0.3 | 2.7 | | 6.8 | 1.0 | 3.7 | 6.1 | 2.6 | 5.4 | -0.7 | 10.8 |
| 12月 | 1.2 | -1.2 | 1.2 | 1.8 | 1.2 | 4.4 | 6.4 | -8.5 | 5.7 | 2.9 | 13.7 |
| 2019年1月 | -0.4 | -1.4 | | 4.6 | 0.4 | 4.2 | 4.9 | -0.3 | 5.3 | 1.3 | 10.2 |
| 2月 | -3.7 | -2.5 | | 4.0 | -1.4 | 3.7 | 0.6 | -6.2 | 5.3 | -0.3 | 12.3 |
| 3月 | -2.7 | -10.2 | 1.5 | -7.8 | -2.5 | 4.1 | 7.9 | -4.4 | 8.5 | 3.1 | 10.2 |
| 4月 | 0.1 | 0.7 | | 4.2 | 1.5 | 4.3 | 3.2 | -11.8 | 5.4 | 2.5 | 10.0 |
| 5月 | 0.5 | -2.6 | | -2.4 | -3.2 | 4.2 | 4.0 | -6.9 | 5.0 | 4.4 | 11.6 |
| 6月 | -2.2 | -1.0 | 0.4 | -3.1 | -5.1 | 3.8 | 3.6 | -7.7 | 6.3 | 0.3 | 10.6 |
| 7月 | 1.9 | 4.1 | | 4.7 | -3.2 | 4.0 | 4.6 | -7.9 | 4.8 | 4.8 | 10.4 |
| 8月 | -2.2 | 2.4 | | -7.3 | -4.4 | 3.6 | 4.0 | -11.2 | 4.4 | -1.7 | 10.3 |
| 9月 | 1.6 | -0.5 | 0.5 | -1.4 | -5.0 | 2.5 | 4.5 | -6.5 | 5.8 | -4.3 | 12.6 |
| 10月 | -0.9 | -3.0 | | 3.9 | -8.0 | 2.3 | 6.7 | -5.8 | 4.7 | -5.7 | 10.8 |
| 11月 | 1.3 | 2.1 | | -12.3 | -8.0 | 2.7 | 3.2 | -7.5 | 6.2 | 3.0 | 6.5 |
| 12月 | 6.9 | 6.7 | -0.5 | -3.7 | -4.4 | 3.4 | 0.9 | -6.9 | 6.9 | -0.7 | 7.0 |
| 2020年1月 | -2.4 | -1.9 | | 3.5 | -4.0 | 2.2 | -0.8 | -5.2 | -13.5 | 1.6 | -4.8 |
| 2月 | 12.0 | 21.5 | | -1.1 | -5.2 | 5.6 | 2.0 | -1.8 | -13.5 | 3.2 | 26.4 |
| 3月 | | | | | | | | | -1.1 | | 7.3 |

(注2) 中国は工業生産付加価値指数。

4. 消費者物価指数(前年比、前年同月比、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|------|------|-----|--------|------|-------|--------|-------|-----|-----|------|
| 2018年 | 1.5 | 1.3 | 2.4 | 0.4 | 1.1 | 1.0 | 3.2 | 5.2 | 2.1 | 3.4 | 3.5 |
| 2019年 | 0.4 | 0.6 | 2.9 | 0.6 | 0.7 | 0.7 | 2.8 | 2.5 | 2.9 | 4.8 | 2.8 |
| 2018年7月 | 1.1 | 1.8 | 2.4 | 0.6 | 1.5 | 0.9 | 3.2 | 5.7 | 2.1 | 4.2 | 4.5 |
| 8月 | 1.4 | 1.5 | 2.3 | 0.7 | 1.6 | 0.2 | 3.2 | 6.4 | 2.3 | 3.7 | 4.0 |
| 9月 | 2.1 | 1.7 | 2.7 | 0.7 | 1.3 | 0.3 | 2.9 | 6.7 | 2.5 | 3.7 | 4.0 |
| 10月 | 2.0 | 1.2 | 2.7 | 0.7 | 1.2 | 0.6 | 3.2 | 6.7 | 2.5 | 3.4 | 3.9 |
| 11月 | 2.0 | 0.3 | 2.6 | 0.3 | 0.9 | 0.2 | 3.2 | 6.0 | 2.2 | 2.3 | 3.5 |
| 12月 | 1.3 | -0.1 | 2.5 | 0.5 | 0.4 | 0.2 | 3.1 | 5.1 | 1.9 | 2.1 | 3.0 |
| 2019年1月 | 0.8 | 0.2 | 2.4 | 0.4 | 0.3 | -0.7 | 2.8 | 4.4 | 1.7 | 2.0 | 2.6 |
| 2月 | 0.5 | 0.2 | 2.1 | 0.5 | 0.7 | -0.4 | 2.7 | 3.8 | 1.5 | 2.6 | 2.6 |
| 3月 | 0.4 | 0.6 | 2.1 | 0.7 | 1.2 | 0.2 | 2.5 | 3.3 | 2.3 | 2.9 | 2.7 |
| 4月 | 0.6 | 0.7 | 2.9 | 0.9 | 1.2 | 0.2 | 2.8 | 3.0 | 2.5 | 3.0 | 2.9 |
| 5月 | 0.7 | 0.9 | 2.8 | 0.9 | 1.1 | 0.2 | 3.1 | 3.2 | 2.7 | 3.0 | 2.9 |
| 6月 | 0.7 | 0.9 | 3.3 | 0.5 | 0.9 | 1.5 | 2.8 | 2.7 | 2.7 | 3.2 | 2.2 |
| 7月 | 0.6 | 0.4 | 3.3 | 0.2 | 1.0 | 1.4 | 2.8 | 2.4 | 2.8 | 3.1 | 2.4 |
| 8月 | 0.0 | 0.4 | 3.5 | 0.4 | 0.5 | 1.5 | 3.1 | 1.7 | 2.8 | 3.3 | 2.3 |
| 9月 | -0.4 | 0.4 | 3.2 | 0.4 | 0.3 | 1.1 | 3.1 | 0.9 | 3.0 | 4.0 | 2.0 |
| 10月 | 0.0 | 0.4 | 3.1 | 0.5 | 0.1 | 1.1 | 2.9 | 0.8 | 3.8 | 4.6 | 2.2 |
| 11月 | 0.2 | 0.6 | 3.0 | 0.6 | 0.2 | 0.9 | 2.7 | 1.3 | 4.5 | 5.5 | 3.5 |
| 12月 | 0.7 | 1.1 | 2.9 | 0.8 | 0.9 | 1.0 | 2.6 | 2.5 | 4.5 | 7.4 | 5.2 |
| 2020年1月 | 1.5 | 1.9 | 1.4 | 0.8 | 1.1 | 1.6 | 2.7 | 2.9 | 5.4 | 7.6 | 6.4 |
| 2月 | 1.1 | -0.2 | 2.2 | 0.3 | 0.7 | 1.3 | 3.0 | 2.6 | 5.2 | 6.6 | 5.4 |
| 3月 | 1.0 | 0.0 | | | -0.5 | -0.2 | 3.0 | 2.5 | 4.3 | 5.9 | 4.9 |

5. 失業率 (%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|-----|-----|-----|--------|-----|-------|--------|-------|-----|-----|------|
| 2018年 | 3.8 | 3.7 | 2.8 | 2.1 | 1.1 | 3.3 | 5.3 | 5.3 | 3.8 | | 2.2 |
| 2019年 | 3.8 | 3.7 | 2.9 | 2.3 | 1.0 | 3.3 | | 5.1 | 3.6 | | 2.2 |
| 2018年7月 | 3.7 | 3.8 | 2.9 | | 1.0 | 3.4 | | 5.4 | | | |
| 8月 | 4.0 | 3.9 | 3.0 | | 1.0 | 3.4 | 5.3 | | | | |
| 9月 | 3.6 | 3.8 | 3.0 | 1.9 | 1.0 | 3.3 | | | 3.8 | | 2.2 |
| 10月 | 3.5 | 3.8 | 2.9 | | 1.0 | 3.3 | | 5.1 | | | |
| 11月 | 3.2 | 3.7 | 2.8 | | 1.0 | 3.3 | | | | | |
| 12月 | 3.4 | 3.7 | 2.7 | 1.9 | 0.9 | 3.3 | | | 3.8 | | 2.2 |
| 2019年1月 | 4.5 | 3.6 | 2.6 | | 1.0 | 3.3 | | 5.2 | | | |
| 2月 | 4.7 | 3.7 | 2.6 | | 0.8 | 3.3 | 5.0 | | | | |
| 3月 | 4.3 | 3.7 | 2.8 | 2.0 | 0.9 | 3.4 | | | 3.7 | | 2.2 |
| 4月 | 4.4 | 3.7 | 2.8 | | 1.0 | 3.4 | | 5.1 | | | |
| 5月 | 4.0 | 3.7 | 2.9 | | 1.1 | 3.3 | | | | | |
| 6月 | 4.0 | 3.7 | 2.9 | 3.0 | 0.9 | 3.3 | | | 3.6 | | 2.2 |
| 7月 | 3.9 | 3.8 | 3.0 | | 1.1 | 3.3 | | 5.4 | | | |
| 8月 | 3.0 | 3.9 | 3.0 | | 1.0 | 3.3 | 5.3 | | | | |
| 9月 | 3.1 | 3.8 | 3.0 | 2.0 | 1.0 | 3.3 | | | 3.6 | | 2.2 |
| 10月 | 3.0 | 3.8 | 3.2 | | 0.9 | 3.2 | | 4.5 | | | |
| 11月 | 3.1 | 3.7 | 3.2 | | 1.1 | 3.2 | | | | | |
| 12月 | 3.4 | 3.7 | 3.1 | 2.0 | 1.0 | 3.3 | | | 3.6 | | 2.2 |
| 2020年1月 | 4.1 | 3.6 | 3.1 | | 1.1 | 3.2 | | 5.3 | | | |
| 2月 | 4.1 | 3.7 | 3.4 | | 1.1 | 3.3 | | | | | |
| 3月 | 4.2 | 3.7 | 4.2 | | 1.0 | | | | | | 2.2 |

6. 輸出 (通関ベース、100万米ドル、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 2018年 | 604,860 | 334,007 | 531,259 | 411,760 | 252,957 |
| 2019年 | 542,233 | 329,194 | 509,695 | 390,421 | 246,245 |
| 2018年7月 | 51,810 | 28,218 | 45,762 | 35,442 | 20,334 |
| 8月 | 51,180 | 28,022 | 47,942 | 36,859 | 22,827 |
| 9月 | 50,650 | 29,467 | 47,849 | 33,443 | 20,769 |
| 10月 | 54,860 | 29,424 | 48,951 | 37,459 | 21,744 |
| 11月 | 51,480 | 27,682 | 46,537 | 35,423 | 21,225 |
| 12月 | 48,207 | 28,367 | 43,474 | 31,737 | 19,402 |
| 2019年1月 | 46,169 | 27,116 | 44,471 | 32,840 | 18,990 |
| 2月 | 39,482 | 20,318 | 29,139 | 29,443 | 21,607 |
| 3月 | 47,003 | 28,450 | 43,780 | 32,660 | 21,509 |
| 4月 | 48,781 | 25,560 | 40,986 | 32,548 | 18,554 |
| 5月 | 45,704 | 27,549 | 43,715 | 34,023 | 21,016 |
| 6月 | 44,008 | 28,211 | 39,561 | 30,412 | 21,398 |
| 7月 | 46,078 | 28,097 | 43,339 | 33,336 | 21,205 |
| 8月 | 44,020 | 28,781 | 44,979 | 32,617 | 21,915 |
| 9月 | 44,629 | 28,088 | 44,376 | 31,540 | 20,481 |
| 10月 | 46,649 | 28,975 | 44,443 | 34,171 | 20,758 |
| 11月 | 44,041 | 28,567 | 45,896 | 33,609 | 19,657 |
| 12月 | 45,668 | 29,485 | 45,009 | 33,221 | 19,154 |
| 2020年1月 | 43,131 | 25,048 | 34,660 | 31,177 | 19,626 |
| 2月 | 40,982 | 25,369 | 30,680 | 29,378 | 20,642 |
| 3月 | 46,694 | 28,266 | | 31,017 | |

| | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|---------|---------|--------|-----------|---------|---------|
| 2018年 | 248,830 | 180,013 | 69,307 | 2,486,696 | 329,875 | 243,697 |
| 2019年 | 238,189 | 167,497 | 70,927 | 2,499,424 | 313,964 | 264,273 |
| 2018年7月 | 21,363 | 16,285 | 5,967 | 214,403 | 25,808 | 20,683 |
| 8月 | 20,036 | 15,865 | 6,216 | 216,949 | 27,813 | 23,444 |
| 9月 | 20,137 | 14,956 | 6,053 | 225,398 | 27,841 | 21,103 |
| 10月 | 23,363 | 15,909 | 6,309 | 214,759 | 26,638 | 22,577 |
| 11月 | 20,452 | 14,852 | 5,636 | 224,294 | 26,015 | 21,778 |
| 12月 | 20,178 | 14,290 | 4,730 | 220,850 | 27,806 | 19,791 |
| 2019年1月 | 20,748 | 13,928 | 5,293 | 218,003 | 26,407 | 22,181 |
| 2月 | 16,340 | 12,556 | 5,252 | 135,324 | 26,866 | 13,876 |
| 3月 | 20,619 | 14,122 | 6,031 | 198,232 | 32,720 | 22,750 |
| 4月 | 20,706 | 13,114 | 5,652 | 193,550 | 26,033 | 20,412 |
| 5月 | 20,189 | 14,825 | 6,200 | 213,919 | 29,848 | 21,880 |
| 6月 | 18,302 | 11,793 | 6,150 | 212,406 | 25,017 | 21,366 |
| 7月 | 21,336 | 15,454 | 6,252 | 221,784 | 26,245 | 22,979 |
| 8月 | 19,433 | 14,282 | 6,303 | 214,867 | 26,045 | 25,885 |
| 9月 | 18,585 | 14,100 | 6,080 | 218,195 | 26,095 | 23,357 |
| 10月 | 21,636 | 14,932 | 6,342 | 213,023 | 26,314 | 24,233 |
| 11月 | 19,462 | 13,948 | 5,623 | 221,469 | 25,959 | 22,793 |
| 12月 | 20,831 | 14,445 | 5,751 | 238,653 | 27,379 | 22,561 |
| 2020年1月 | 20,624 | 13,632 | 5,789 | - | 25,972 | 18,323 |
| 2月 | 17,886 | 14,061 | 5,401 | 292,449 | 27,647 | 20,854 |
| 3月 | | 14,094 | | 185,148 | 21,410 | 24,130 |

(注3) 中国の2020年1月は統計未発表、2月は1-2月の累計値。

7. 輸入 (通関ベース、100万米ドル、%)

| | 韓国 | 前年比 | 台湾 | 前年比 | 香港 | 前年比 | シンガポール | 前年比 | タイ | 前年比 |
|---------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|------|---------|-------|
| 2018年 | 535,202 | 11.9 | 284,792 | 10.7 | 602,985 | 7.8 | 370,505 | 13.0 | 248,201 | 12.0 |
| 2019年 | 503,343 | -6.0 | 285,694 | 0.3 | 563,867 | -6.5 | 359,057 | -3.1 | 236,640 | -4.7 |
| 2018年7月 | 44,917 | 16.3 | 25,940 | 20.6 | 51,765 | 13.5 | 32,995 | 22.6 | 20,748 | 9.5 |
| 8月 | 44,361 | 9.4 | 23,554 | 7.8 | 54,585 | 16.0 | 32,003 | 12.5 | 23,265 | 22.2 |
| 9月 | 41,033 | -1.6 | 25,114 | 13.6 | 53,938 | 4.5 | 30,226 | 14.1 | 20,056 | 9.0 |
| 10月 | 48,481 | 28.1 | 26,098 | 18.2 | 54,627 | 12.6 | 34,175 | 18.1 | 21,910 | 10.6 |
| 11月 | 46,808 | 11.4 | 22,978 | 1.4 | 52,281 | 0.2 | 32,815 | 7.3 | 22,163 | 13.4 |
| 12月 | 44,025 | 1.1 | 23,696 | 2.0 | 50,028 | -7.1 | 31,061 | 4.3 | 18,099 | -9.2 |
| 2019年1月 | 45,153 | -1.4 | 26,222 | 6.8 | 45,784 | -6.3 | 30,644 | 5.2 | 22,989 | 13.8 |
| 2月 | 36,651 | -12.2 | 15,262 | -20.5 | 35,362 | -4.1 | 26,645 | 1.6 | 17,496 | -10.2 |
| 3月 | 41,992 | -6.5 | 25,359 | 6.3 | 51,328 | -0.2 | 29,787 | -1.5 | 19,405 | -7.8 |
| 4月 | 45,047 | 3.1 | 22,858 | 1.9 | 45,460 | -5.4 | 30,451 | 4.4 | 19,894 | -1.3 |
| 5月 | 43,620 | -1.9 | 23,080 | -5.8 | 48,138 | -4.3 | 31,109 | -2.9 | 20,685 | -1.4 |
| 6月 | 40,105 | -10.9 | 24,389 | 6.6 | 46,613 | -7.3 | 28,617 | -6.0 | 18,089 | -10.0 |
| 7月 | 43,762 | -2.6 | 24,489 | -5.6 | 47,456 | -8.3 | 30,868 | -6.4 | 21,095 | 1.7 |
| 8月 | 42,457 | -4.3 | 22,768 | -3.3 | 48,556 | -11.0 | 29,612 | -7.5 | 19,862 | -14.6 |
| 9月 | 38,741 | -5.6 | 24,959 | -0.6 | 48,414 | -10.2 | 28,608 | -5.4 | 19,206 | -4.2 |
| 10月 | 41,397 | -14.6 | 25,047 | -4.0 | 48,344 | -11.5 | 30,854 | -9.7 | 20,251 | -7.6 |
| 11月 | 40,729 | -13.0 | 24,285 | 5.7 | 49,239 | -5.8 | 31,208 | -4.9 | 19,108 | -13.8 |
| 12月 | 43,687 | -0.8 | 26,977 | 13.8 | 49,173 | -1.7 | 30,653 | -1.3 | 18,558 | 2.5 |
| 2020年1月 | 42,790 | -5.2 | 21,611 | -17.6 | 38,596 | -15.7 | 30,466 | -0.6 | 21,181 | -7.9 |
| 2月 | 37,190 | 1.5 | 22,071 | 44.6 | 35,638 | 0.8 | 28,405 | 6.6 | 16,744 | -4.3 |
| 3月 | 42,100 | 0.3 | 25,483 | 0.5 | | | 28,539 | -4.2 | | |

| | マレーシア | 前年比 | インドネシア | 前年比 | フィリピン | 前年比 | 中国 | 前年比 | インド | 前年比 | ベトナム | 前年比 |
|---------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|-----------|------|---------|-------|---------|-------|
| 2018年 | 218,110 | 11.9 | 188,711 | 20.2 | 112,841 | 17.4 | 2,135,748 | 15.8 | 514,037 | 10.6 | 236,869 | 11.2 |
| 2019年 | 205,012 | -6.0 | 170,727 | -9.5 | 111,593 | -1.1 | 2,077,678 | -2.7 | 473,984 | -7.8 | 253,903 | 7.2 |
| 2018年7月 | 19,356 | 17.6 | 18,297 | 31.7 | 9,983 | 39.8 | 186,914 | 26.9 | 44,387 | 29.7 | 21,330 | 22.3 |
| 8月 | 19,683 | 16.9 | 16,818 | 24.5 | 9,815 | 12.6 | 190,652 | 20.7 | 45,724 | 26.8 | 21,204 | 16.0 |
| 9月 | 16,375 | -1.1 | 14,610 | 14.2 | 10,076 | 30.2 | 195,134 | 14.4 | 42,820 | 12.8 | 19,458 | 6.1 |
| 10月 | 19,310 | 13.6 | 17,668 | 24.0 | 10,724 | 26.2 | 181,786 | 20.4 | 44,678 | 19.1 | 21,745 | 19.3 |
| 11月 | 18,421 | 4.4 | 16,902 | 11.8 | 9,711 | 9.6 | 182,435 | 2.8 | 43,649 | 5.5 | 21,527 | 10.3 |
| 12月 | 17,549 | -0.8 | 15,365 | 1.7 | 8,900 | -4.9 | 164,050 | -7.7 | 42,344 | 0.7 | 20,544 | 2.1 |
| 2019年1月 | 17,951 | -3.1 | 14,991 | -2.1 | 9,565 | 7.7 | 179,591 | -0.9 | 41,455 | 1.9 | 21,542 | 6.8 |
| 2月 | 13,627 | -13.2 | 12,226 | -13.8 | 7,985 | 2.9 | 132,284 | -4.4 | 36,590 | -3.4 | 14,678 | 4.6 |
| 3月 | 17,091 | -4.6 | 13,451 | -7.0 | 9,366 | 12.0 | 166,772 | -7.2 | 43,720 | 2.1 | 21,127 | 11.1 |
| 4月 | 18,078 | -1.6 | 15,399 | -4.7 | 9,451 | 2.9 | 180,470 | 4.5 | 42,385 | 6.1 | 20,888 | 19.3 |
| 5月 | 18,011 | -3.7 | 14,607 | -17.3 | 9,849 | -1.2 | 172,689 | -8.2 | 46,683 | 6.3 | 23,091 | 9.7 |
| 6月 | 15,776 | -13.3 | 11,495 | 2.0 | 8,786 | -7.2 | 162,799 | -6.8 | 41,033 | -8.4 | 19,428 | 0.8 |
| 7月 | 17,873 | -7.7 | 15,518 | -15.2 | 9,893 | -0.9 | 177,716 | -4.9 | 40,431 | -8.9 | 22,936 | 7.5 |
| 8月 | 16,831 | -14.5 | 14,169 | -15.7 | 9,307 | -5.2 | 180,198 | -5.5 | 39,853 | -12.8 | 22,450 | 5.9 |
| 9月 | 16,587 | 1.3 | 14,263 | -2.4 | 9,489 | -5.8 | 179,140 | -8.2 | 37,694 | -12.0 | 21,749 | 11.8 |
| 10月 | 17,498 | -9.4 | 14,759 | -16.5 | 9,914 | -7.6 | 170,577 | -6.2 | 37,938 | -15.1 | 22,373 | 2.9 |
| 11月 | 17,871 | -3.0 | 15,340 | -9.2 | 9,275 | -4.5 | 184,082 | 0.9 | 38,535 | -11.7 | 21,339 | -0.9 |
| 12月 | 17,818 | 1.5 | 14,507 | -5.6 | 8,712 | -2.1 | 191,360 | 16.6 | 39,628 | -6.4 | 22,302 | 8.6 |
| 2020年1月 | 17,674 | -1.5 | 14,269 | -4.8 | 9,293 | -2.8 | - | - | 41,148 | -0.7 | 18,600 | -13.7 |
| 2月 | 14,854 | 9.0 | 11,548 | -5.5 | 7,057 | -11.6 | 299,544 | -4.0 | 37,497 | 2.5 | 18,579 | 26.6 |
| 3月 | | | 13,350 | -0.8 | | | 165,250 | -0.9 | 31,160 | -28.7 | 22,149 | 4.8 |

(注4) 中国の2020年1月は統計未発表、2月は1-2月の累計値。

8. 貿易収支(100万米ドル)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|----------|--------|
| 2018年 | 69,657 | 49,216 | -71,726 | 41,255 | 4,756 | 30,720 | -8,699 | -43,533 | 350,947 | -184,162 | 6,828 |
| 2019年 | 38,890 | 43,500 | -54,172 | 31,364 | 9,605 | 33,177 | -3,230 | -40,666 | 421,746 | -160,030 | 10,370 |
| 2018年7月 | 6,893 | 2,278 | -6,003 | 2,446 | -414 | 2,007 | -2,012 | -4,016 | 27,488 | -18,579 | -647 |
| 8月 | 6,820 | 4,467 | -6,644 | 4,856 | -437 | 353 | -953 | -3,599 | 26,297 | -17,911 | 2,239 |
| 9月 | 9,617 | 4,353 | -6,089 | 3,217 | 713 | 3,762 | 346 | -4,024 | 30,263 | -14,979 | 1,645 |
| 10月 | 6,380 | 3,326 | -5,677 | 3,285 | -165 | 4,054 | -1,759 | -4,415 | 32,974 | -18,040 | 833 |
| 11月 | 4,671 | 4,704 | -5,744 | 2,608 | -938 | 2,031 | -2,050 | -4,074 | 41,859 | -17,633 | 251 |
| 12月 | 4,182 | 4,671 | -6,554 | 676 | 1,303 | 2,630 | -1,075 | -4,170 | 56,800 | -14,538 | -752 |
| 2019年1月 | 1,016 | 894 | -1,313 | 2,196 | -3,999 | 2,797 | -1,064 | -4,272 | 38,412 | -15,048 | 639 |
| 2月 | 2,830 | 5,056 | -6,223 | 2,798 | 4,111 | 2,713 | 330 | -2,733 | 3,039 | -9,724 | -802 |
| 3月 | 5,011 | 3,091 | -7,547 | 2,874 | 2,103 | 3,528 | 671 | -3,335 | 31,460 | -11,000 | 1,623 |
| 4月 | 3,734 | 2,702 | -4,473 | 2,097 | -1,339 | 2,628 | -2,286 | -3,799 | 13,081 | -16,353 | -477 |
| 5月 | 2,084 | 4,469 | -4,423 | 2,914 | 330 | 2,178 | 219 | -3,649 | 41,231 | -16,835 | -1,210 |
| 6月 | 3,904 | 3,822 | -7,052 | 1,794 | 3,309 | 2,527 | 297 | -2,636 | 49,606 | -16,015 | 1,938 |
| 7月 | 2,316 | 3,608 | -4,118 | 2,468 | 110 | 3,463 | -64 | -3,641 | 44,067 | -14,186 | 43 |
| 8月 | 1,563 | 6,012 | -3,577 | 3,005 | 2,053 | 2,603 | 112 | -3,005 | 34,669 | -13,808 | 3,435 |
| 9月 | 5,888 | 3,129 | -4,038 | 2,932 | 1,275 | 1,998 | -164 | -3,409 | 39,056 | -11,599 | 1,608 |
| 10月 | 5,252 | 3,928 | -3,901 | 3,317 | 507 | 4,138 | 173 | -3,573 | 42,446 | -11,624 | 1,860 |
| 11月 | 3,312 | 4,283 | -3,343 | 2,401 | 549 | 1,591 | -1,393 | -3,652 | 37,386 | -12,575 | 1,454 |
| 12月 | 1,981 | 2,508 | -4,164 | 2,568 | 596 | 3,013 | -62 | -2,962 | 47,294 | -12,249 | 259 |
| 2020年1月 | 341 | 3,437 | -3,936 | 711 | -1,556 | 2,950 | -637 | -3,504 | - | -15,175 | -276 |
| 2月 | 3,792 | 3,298 | -4,958 | 974 | 3,897 | 3,032 | 2,513 | -1,656 | -7,096 | -9,850 | 2,275 |
| 3月 | 4,594 | 2,782 | | 2,478 | | | 743 | | 19,899 | -9,760 | 1,980 |

(注5) 中国の2020年1月は統計未発表、2月は1-2月の累計値。

9. 経常収支 (100万米ドル)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|--------|
| 2018年 | 77,467 | 70,843 | 13,518 | 64,114 | 28,457 | 7,585 | -30,633 | -8,773 | 25,499 | -57,180 | 5,769 |
| 2019年 | 59,971 | 64,350 | 22,736 | 63,152 | 37,911 | 12,012 | -30,415 | -464 | 141,335 | | 13,138 |
| 2018年6月 | 7,980 | 17,570 | 1,565 | 16,835 | 3,545 | 710 | -7,784 | -950 | -886 | -15,782 | 500 |
| 7月 | 8,874 | | | | 1,094 | | | -746 | | | |
| 8月 | 8,581 | | | | 494 | | | -499 | | | |
| 9月 | 11,236 | 10,901 | 5,842 | 18,838 | 2,241 | 817 | -8,380 | -820 | 15,548 | -19,033 | 3,148 |
| 10月 | 9,474 | | | | 1,080 | | | -1,319 | | | |
| 11月 | 5,131 | | | | 1,084 | | | -942 | | | |
| 12月 | 4,914 | 20,512 | 4,638 | 14,667 | 4,103 | 2,599 | -9,531 | -440 | 51,152 | -17,738 | -907 |
| 2019年1月 | 3,296 | | | | 1,438 | | | -1,165 | | | |
| 2月 | 3,850 | | | | 5,777 | | | 201 | | | |
| 3月 | 5,040 | 17,005 | 3,729 | 13,059 | 5,215 | 4,007 | -6,593 | -725 | 30,074 | -4,628 | 2,007 |
| 4月 | -393 | | | | 1,436 | | | -558 | | | |
| 5月 | 5,176 | | | | -264 | | | 40 | | | |
| 6月 | 5,665 | 17,400 | 4,366 | 18,083 | 4,077 | 3,438 | -8,210 | 661 | 30,517 | -14,389 | -224 |
| 7月 | 6,585 | | | | 1,640 | | | -44 | | | |
| 8月 | 4,861 | | | | 4,046 | | | 544 | | | |
| 9月 | 7,759 | 12,929 | 9,178 | 17,596 | 3,695 | 2,751 | -7,491 | -167 | 40,214 | -6,486 | 6,136 |
| 10月 | 7,827 | | | | 2,954 | | | 237 | | | |
| 11月 | 5,975 | | | | 3,186 | | | -707 | | | |
| 12月 | 4,331 | 17,016 | 5,469 | 14,383 | 4,207 | 1,836 | -8,122 | 1,218 | 40,531 | -1,391 | 5,219 |
| 2020年1月 | 1,007 | | | | 3,444 | | | | | | |
| 2月 | 6,409 | | | | 5,382 | | | | | | |

10. 外貨準備 (年末値、月末値、金を除く、100万米ドル)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|-----------|---------|--------|
| 2018年 | 398,900 | 461,784 | 424,584 | 287,673 | 199,296 | 99,851 | 117,425 | 71,040 | 3,072,712 | 389,800 | 55,453 |
| 2019年 | 404,021 | 478,126 | 441,248 | 279,450 | 216,821 | 101,726 | 125,339 | 79,824 | 3,107,924 | 447,229 | 78,335 |
| 2018年7月 | 397,653 | 458,496 | 431,825 | 289,208 | 199,454 | 102,980 | 115,222 | 68,934 | 3,117,946 | 383,141 | |
| 8月 | 396,336 | 459,879 | 424,723 | 289,480 | 198,595 | 102,859 | 114,904 | 70,312 | 3,109,716 | 379,940 | |
| 9月 | 398,205 | 460,441 | 426,324 | 291,326 | 198,561 | 101,563 | 111,854 | 67,362 | 3,087,025 | 380,182 | 57,006 |
| 10月 | 397,953 | 460,178 | 423,086 | 290,271 | 195,778 | 100,223 | 112,069 | 66,857 | 3,053,098 | 371,269 | |
| 11月 | 398,192 | 461,375 | 423,092 | 289,521 | 197,109 | 100,553 | 114,115 | 67,906 | 3,061,697 | 372,568 | |
| 12月 | 398,900 | 461,784 | 424,584 | 287,673 | 199,296 | 99,851 | 117,425 | 71,040 | 3,072,712 | 373,901 | 55,453 |
| 2019年1月 | 400,718 | 463,043 | 432,019 | 293,889 | 203,378 | 100,534 | 116,765 | 74,080 | 3,087,924 | 377,504 | |
| 2月 | 399,879 | 463,935 | 434,350 | 292,504 | 206,047 | 100,768 | 119,934 | 74,421 | 3,090,180 | 379,110 | |
| 3月 | 400,458 | 464,078 | 437,897 | 295,830 | 205,792 | 101,398 | 121,269 | 75,399 | 3,098,761 | 389,800 | 62,376 |
| 4月 | 399,234 | 464,828 | 436,325 | 296,812 | 204,152 | 101,800 | 121,063 | 75,755 | 3,094,953 | 395,771 | |
| 5月 | 397,178 | 464,434 | 437,701 | 265,451 | 203,498 | 100,680 | 117,113 | 77,025 | 3,101,004 | 398,909 | |
| 6月 | 398,277 | 466,969 | 445,595 | 273,943 | 208,837 | 100,972 | 120,282 | 76,916 | 3,119,234 | 405,532 | 64,280 |
| 7月 | 398,318 | 467,230 | 448,345 | 272,673 | 211,373 | 102,161 | 122,299 | 77,160 | 3,103,697 | 403,315 | |
| 8月 | 396,689 | 468,169 | 432,741 | 272,370 | 212,650 | 101,739 | 122,552 | 78,015 | 3,107,176 | 401,010 | |
| 9月 | 398,525 | 469,489 | 438,586 | 272,239 | 213,249 | 101,144 | 120,570 | 77,566 | 3,092,431 | 407,057 | 69,187 |
| 10月 | 401,529 | 472,476 | 440,532 | 276,796 | 215,298 | 101,366 | 122,910 | 77,818 | 3,105,161 | 418,101 | |
| 11月 | 402,666 | 474,051 | 434,152 | 276,004 | 213,783 | 101,314 | 122,954 | 78,212 | 3,095,591 | 424,510 | |
| 12月 | 404,021 | 478,126 | 441,248 | 279,450 | 216,821 | 101,726 | 125,339 | 79,824 | 3,107,924 | 432,032 | 78,335 |
| 2020年1月 | 404,858 | 479,131 | 445,576 | 278,625 | 222,444 | 102,271 | 127,734 | 78,853 | 3,115,497 | 442,303 | |
| 2月 | 404,377 | 479,680 | 445,602 | 282,995 | 221,616 | 101,509 | 126,295 | 80,171 | 3,106,718 | 451,359 | |
| 3月 | 395,420 | 480,385 | 437,500 | 279,142 | | 99,700 | 116,886 | | 3,060,633 | 447,229 | |

(注6) シンガポールは金を含む。

11. 為替レート (対米ドル、年平均、月中平均)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|---------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 2018年 | 1,100.4 | 30.14 | 7.8374 | 1.349 | 32.32 | 4.04 | 14,238 | 52.68 | 6.6154 | 68.40 | 23,017 |
| 2019年 | 1,173.2 | 30.25 | 7.8041 | 1.356 | 30.20 | 4.15 | 13,998 | 50.76 | 7.0119 | 71.15 | 23,175 |
| 2018年7月 | 1,122.6 | 30.55 | 7.8478 | 1.363 | 33.27 | 4.05 | 14,394 | 53.39 | 6.7168 | 68.65 | 23,096 |
| 8月 | 1,121.0 | 30.71 | 7.8495 | 1.369 | 33.02 | 4.09 | 14,576 | 53.29 | 6.8481 | 69.63 | 23,285 |
| 9月 | 1,119.7 | 30.73 | 7.8378 | 1.371 | 32.60 | 4.14 | 14,882 | 53.97 | 6.8572 | 72.16 | 23,301 |
| 10月 | 1,133.4 | 30.91 | 7.8372 | 1.380 | 32.79 | 4.16 | 15,185 | 53.93 | 6.9211 | 73.63 | 23,339 |
| 11月 | 1,126.1 | 30.82 | 7.8288 | 1.375 | 32.96 | 4.18 | 14,649 | 52.73 | 6.9391 | 71.73 | 23,312 |
| 12月 | 1,122.7 | 30.79 | 7.8209 | 1.371 | 32.70 | 4.17 | 14,534 | 52.83 | 6.8850 | 70.79 | 23,288 |
| 2019年1月 | 1,121.0 | 30.81 | 7.8412 | 1.356 | 31.82 | 4.12 | 14,153 | 52.42 | 6.7923 | 70.69 | 23,196 |
| 2月 | 1,122.5 | 30.81 | 7.8480 | 1.354 | 31.31 | 4.08 | 14,035 | 52.16 | 6.7397 | 71.18 | 23,200 |
| 3月 | 1,132.0 | 30.86 | 7.8494 | 1.354 | 31.74 | 4.08 | 14,207 | 52.50 | 6.7137 | 69.50 | 23,196 |
| 4月 | 1,142.7 | 30.85 | 7.8446 | 1.356 | 31.86 | 4.12 | 14,140 | 51.99 | 6.7170 | 69.42 | 23,209 |
| 5月 | 1,183.3 | 31.24 | 7.8480 | 1.371 | 31.80 | 4.17 | 14,385 | 52.24 | 6.8554 | 69.79 | 23,352 |
| 6月 | 1,172.4 | 31.25 | 7.8267 | 1.362 | 31.11 | 4.16 | 14,204 | 51.71 | 6.8992 | 69.40 | 23,339 |
| 7月 | 1,177.5 | 31.08 | 7.8127 | 1.362 | 30.82 | 4.12 | 14,037 | 51.12 | 6.8784 | 68.76 | 23,222 |
| 8月 | 1,210.7 | 31.39 | 7.8419 | 1.385 | 30.76 | 4.19 | 14,246 | 52.17 | 7.0646 | 71.22 | 23,213 |
| 9月 | 1,195.5 | 31.09 | 7.8353 | 1.380 | 30.58 | 4.18 | 14,098 | 52.08 | 7.1179 | 71.37 | 23,206 |
| 10月 | 1,183.5 | 30.69 | 7.8421 | 1.370 | 30.36 | 4.19 | 14,111 | 51.44 | 7.0960 | 71.03 | 23,204 |
| 11月 | 1,168.9 | 30.48 | 7.8283 | 1.362 | 30.25 | 4.16 | 14,074 | 50.76 | 7.0212 | 71.53 | 23,201 |
| 12月 | 1,173.2 | 30.25 | 7.8041 | 1.356 | 30.20 | 4.15 | 13,998 | 50.76 | 7.0119 | 71.15 | 23,175 |
| 2020年1月 | 1,167.0 | 30.02 | 7.7734 | 1.351 | 30.46 | 4.08 | 13,739 | 50.85 | 6.9161 | 71.27 | 23,177 |
| 2月 | 1,194.9 | 30.17 | 7.7753 | 1.390 | 31.33 | 4.16 | 13,808 | 50.77 | 6.9971 | 71.56 | 23,240 |
| 3月 | 1,217.3 | 30.17 | 7.7638 | 1.417 | 32.11 | 4.30 | 15,212 | 50.99 | 7.0221 | 74.56 | 23,360 |

12. 政策金利 (年末値、月末値、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|------|------|------|--------|------|-------|--------|-------|------|------|------|
| 2018年 | 1.75 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.25 | 6.00 | 4.75 | 4.35 | 6.50 | 6.25 |
| 2019年 | 1.25 | 1.38 | 2.49 | | 1.25 | 3.00 | 5.00 | 4.00 | 4.35 | 5.15 | 6.00 |
| 2018年7月 | 1.50 | 1.38 | 2.25 | | 1.50 | 3.25 | 5.25 | 3.50 | 4.35 | 6.25 | 6.25 |
| 8月 | 1.50 | 1.38 | 2.25 | | 1.50 | 3.25 | 5.50 | 4.00 | 4.35 | 6.50 | 6.25 |
| 9月 | 1.50 | 1.38 | 2.50 | | 1.50 | 3.25 | 5.75 | 4.50 | 4.35 | 6.50 | 6.25 |
| 10月 | 1.50 | 1.38 | 2.50 | | 1.50 | 3.25 | 5.75 | 4.50 | 4.35 | 6.50 | 6.25 |
| 11月 | 1.75 | 1.38 | 2.50 | | 1.50 | 3.25 | 6.00 | 4.75 | 4.35 | 6.50 | 6.25 |
| 12月 | 1.75 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.25 | 6.00 | 4.75 | 4.35 | 6.50 | 6.25 |
| 2019年1月 | 1.75 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.25 | 6.00 | 4.75 | 4.35 | 6.50 | 6.25 |
| 2月 | 1.75 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.25 | 6.00 | 4.75 | 4.35 | 6.25 | 6.25 |
| 3月 | 1.75 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.25 | 6.00 | 4.75 | 4.35 | 6.25 | 6.25 |
| 4月 | 1.75 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.25 | 6.00 | 4.75 | 4.35 | 6.00 | 6.25 |
| 5月 | 1.75 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.00 | 6.00 | 4.50 | 4.35 | 6.00 | 6.25 |
| 6月 | 1.75 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.00 | 6.00 | 4.50 | 4.35 | 5.75 | 6.25 |
| 7月 | 1.50 | 1.38 | 2.75 | | 1.75 | 3.00 | 5.75 | 4.50 | 4.35 | 5.75 | 6.25 |
| 8月 | 1.50 | 1.38 | 2.50 | | 1.50 | 3.00 | 5.50 | 4.25 | 4.35 | 5.40 | 6.25 |
| 9月 | 1.50 | 1.38 | 2.25 | | 1.50 | 3.00 | 5.25 | 4.00 | 4.35 | 5.40 | 6.00 |
| 10月 | 1.25 | 1.38 | 2.00 | | 1.50 | 3.00 | 5.00 | 4.00 | 4.35 | 5.15 | 6.00 |
| 11月 | 1.25 | 1.38 | 2.00 | | 1.25 | 3.00 | 5.00 | 4.00 | 4.35 | 5.15 | 6.00 |
| 12月 | 1.25 | 1.38 | 2.49 | | 1.25 | 3.00 | 5.00 | 4.00 | 4.35 | 5.15 | 6.00 |
| 2020年1月 | 1.25 | 1.38 | 2.00 | | 1.25 | 2.75 | 5.00 | 4.00 | 4.35 | 5.15 | 6.00 |
| 2月 | 1.25 | 1.38 | 2.00 | | 1.00 | 2.75 | 4.75 | 3.75 | 4.35 | 5.15 | 6.00 |
| 3月 | 0.75 | 1.13 | 1.65 | | 0.75 | 2.50 | 4.50 | 3.25 | 4.35 | 4.40 | 5.00 |

13. 株価 (年末値、月末値、ポイント)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|
| 2018年 | 2,041 | 9,727 | 25,846 | 3,069 | 1,564 | 1,691 | 6,194 | 7,466 | 2,494 | 36,068 | 893 |
| 2019年 | 2,198 | 11,997 | 28,190 | 3,223 | 1,580 | 1,589 | 6,300 | 7,815 | 3,050 | 41,254 | 961 |
| 2018年7月 | 2,295 | 11,058 | 28,583 | 3,320 | 1,702 | 1,784 | 5,936 | 7,672 | 2,876 | 37,607 | 956 |
| 8月 | 2,323 | 11,064 | 27,889 | 3,213 | 1,722 | 1,820 | 6,018 | 7,856 | 2,725 | 38,645 | 990 |
| 9月 | 2,343 | 11,006 | 27,789 | 3,257 | 1,756 | 1,793 | 5,977 | 7,277 | 2,821 | 36,227 | 1,017 |
| 10月 | 2,030 | 9,802 | 24,980 | 3,019 | 1,669 | 1,709 | 5,832 | 7,140 | 2,603 | 34,442 | 915 |
| 11月 | 2,097 | 9,888 | 26,507 | 3,118 | 1,642 | 1,680 | 6,056 | 7,368 | 2,588 | 36,194 | 927 |
| 12月 | 2,041 | 9,727 | 25,846 | 3,069 | 1,564 | 1,691 | 6,194 | 7,466 | 2,494 | 36,068 | 893 |
| 2019年1月 | 2,205 | 9,932 | 27,942 | 3,190 | 1,642 | 1,684 | 6,533 | 8,007 | 2,585 | 36,257 | 911 |
| 2月 | 2,195 | 10,389 | 28,633 | 3,213 | 1,653 | 1,708 | 6,443 | 7,705 | 2,941 | 35,867 | 965 |
| 3月 | 2,141 | 10,641 | 29,051 | 3,213 | 1,639 | 1,644 | 6,469 | 7,921 | 3,091 | 38,673 | 981 |
| 4月 | 2,204 | 10,968 | 29,699 | 3,400 | 1,674 | 1,642 | 6,455 | 7,953 | 3,078 | 39,032 | 980 |
| 5月 | 2,042 | 10,498 | 26,901 | 3,118 | 1,620 | 1,651 | 6,209 | 7,970 | 2,899 | 39,714 | 960 |
| 6月 | 2,131 | 10,731 | 28,543 | 3,322 | 1,730 | 1,672 | 6,359 | 8,000 | 2,979 | 39,395 | 950 |
| 7月 | 2,025 | 10,824 | 27,778 | 3,301 | 1,712 | 1,635 | 6,391 | 8,046 | 2,933 | 37,481 | 992 |
| 8月 | 1,968 | 10,618 | 25,725 | 3,107 | 1,655 | 1,612 | 6,328 | 7,980 | 2,886 | 37,333 | 984 |
| 9月 | 2,063 | 10,830 | 26,092 | 3,120 | 1,637 | 1,584 | 6,169 | 7,779 | 2,905 | 38,667 | 997 |
| 10月 | 2,083 | 11,359 | 26,907 | 3,230 | 1,601 | 1,598 | 6,228 | 7,977 | 2,929 | 40,129 | 999 |
| 11月 | 2,088 | 11,490 | 26,346 | 3,194 | 1,591 | 1,562 | 6,012 | 7,739 | 2,872 | 40,794 | 971 |
| 12月 | 2,198 | 11,997 | 28,190 | 3,223 | 1,580 | 1,589 | 6,300 | 7,815 | 3,050 | 41,254 | 961 |
| 2020年1月 | 2,119 | 11,495 | 26,313 | 3,154 | 1,514 | 1,531 | 5,940 | 7,201 | 2,977 | 40,723 | 937 |
| 2月 | 1,987 | 11,292 | 26,130 | 3,011 | 1,341 | 1,483 | 5,453 | 6,788 | 2,880 | 38,297 | 882 |
| 3月 | 1,755 | 9,708 | 23,603 | 2,481 | 1,126 | 1,351 | 4,539 | 5,321 | 2,750 | 29,468 | 663 |

資料出所一覧

| 国名 | 発行機関 | 資料名 | 備考 | 国名 | 発行機関 | 資料名 | 備考 |
|--------|----------------------|------------------------------|-------------------------|--------|-----------------------------|------------------|---------------|
| 韓国 | Bank of Korea | Monthly Statistical Bulletin | 政策金利：ベースレート | インドネシア | Biro Pusat Statistik | Indicatorekonomi | 政策金利：BIレート |
| | IMF | IFS | 株価：KOSPI指数 | | Bank Indonesia | Laporan Mingguan | |
| 台湾 | Bloomberg L.P. | CEICデータベース | | IMF | ISI Emerging Market | Bloomberg L.P. | |
| | 行政院 | 台湾経済論衡 | 政策金利：公定歩合 | IMF | | CEICデータベース | |
| 台湾 | 台湾中央銀行 | 中華民国統計月報 | 株価：加権指数 | フィリピン | National Statistical Office | 各種月次統計 | 政策金利：翌日物借入金 |
| | | 金融統計月報 | | IMF | | IFS | 株価：フィリピン総合指数 |
| 香港 | Bloomberg L.P. | CEICデータベース | | 中国 | 中国国家统计局 | 中国統計年鑑 | 政策金利：基準貸出金利 |
| | 香港特別行政区政府統計処 | 香港統計月刊 | 政策金利：基準貸出金利 | | 中華人民共和國海關総署 | 中国海關統計 | |
| シンガポール | IMF | Monthly Digest of Statistics | 政策金利：なし | インド | Reserve Bank of India | RBI Bulletin | 政策金利：レポレート |
| | | IFS | 株価：STI指数 | | CMIE | Monthly Review | |
| タイ | Bloomberg L.P. | CEICデータベース | | ベトナム | 統計総局 | 各種月次統計 | 政策金利：リファイナンスレ |
| | Bank of Thailand | Monthly Bulletin | 政策金利：翌日物レポレート | | 国家銀行 | 各種月次統計 | |
| マレーシア | IMF | IFS | 政策金利：オーバーナイト政策金利 | IMF | ISI Emerging Market | Bloomberg L.P. | 株価：VN指数 |
| | Bank Negara Malaysia | Monthly Statistical Bulletin | 政策金利：オーバーナイト政策金利 | IMF | | CEICデータベース | |
| | IMF | IFS | 株価：FTSE ブルサ・マレーシアKLCI指数 | | | | |

*主要経済指標は、2020年4月22日時点で入手したデータに基づいて作成。

本誌は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本誌は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。